

国際ロータリー第2570地区

# 行田ロータリークラブ

RI会長：グレン E. エステス シニア / ガバナー：橋田 弥寿男

会長：黒淵陽夫 / 幹事：島崎政敏

例会日：木曜日

午後12時30分開会

会 場：アドバンテスト

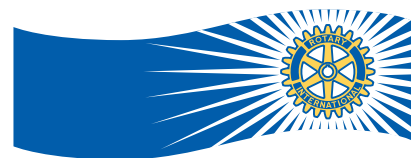
行田クラブハウス

クラブ会報委員会

委員長：中島捷二 / 副委員長：境野登章

委員：岡田則之、島田修、反町清  
大谷浩一、山本栄治

2004~05 国際ロータリーのテーマ  
「ロータリーを祝おう」



CELEBRATE  
ROTARY

100 Years

第1885回 例会 [会場：行田市博物館] (7月24日)

## アジアの子供たちの絵日記展

## オープニング式典

第1885回例会はアジアの子供たちの絵日記展オープニング式典を例会として、行田市博物館にて行なわれました。

式典には横田市長を初めとする多くのご来賓をお迎えし、盛大に実施されました。

10時より司会である小林世界社会奉仕委員長のオープニング式典開会宣言が行われ、黒淵会長挨拶、目録贈呈、横田市長挨拶、来賓ご紹介、オープニングテープカットと続き、絵日記展示コーナーにて行田アンサンブル協会会員によるハープ演奏があり、しばしの間すばらしい音色に心洗われるひと時を過ごしました。

レセプション会場では会員・来賓者で立食しながらの、楽しい歓談のひと時でした。





皆さんおはようございます。

本日は行田ロータリークラブ主催の「アジアの子供たちの絵日記展」のご案内を差し上げましたところ、連日の猛暑の中、また早朝にもかかわらず、ここ行田市郷土博物館に横田昭夫行田市長様、柴崎泰治行田市教育長様をはじめとし沢山のご来賓の方々においでを頂き、まことにありがたく感謝

申し上げます。

また、日頃は私たち行田ロータリークラブの社会奉仕運動に対し暖かいご理解と、ご支援を賜り厚く感謝申し上げます。さらに今回のこの展示会につきましては行田市、行田市教育委員会のご後援を戴き、行田市博物館様、三菱広報室様他関係各位の皆様のご多大なるご尽力によって開催することが出来ましたことに関してまずもって御礼申し上げる所でございます。

さて本年度行田ロータリークラブは4つの対外的奉仕事業、2つのロータリーとしての事業を計画いたしました。本日ご案内いたしました「アジアの子供たちの絵日記展」と「児童図書への寄贈」はそれぞれが、大変重要な奉仕事業であります。

まず本日オープン致します「アジアの子供たちの絵日記展」であります。

1990年に国連により世界の全ての国々の人々が読み書きを出来ることを目指して「国際識字年」が定められました。その「国際識字年」を記念して、三菱広報委員会、アジア太平洋ユネスコ協会クラブ連盟、社団法人日本ユネスコ協会連盟によって三菱 IMPRESSION-GALLERY アジア子供アート・フェスティバルとして始められたものであり、大変多くの人々から賞賛されている事業であります。昨年2月の、「国連識字の10年（2003年～2012年）」企画展示会では国連機関以外で唯一の展示物として選ばれております。

さて本年度は、国際ロータリー100周年の記念すべき年に当たります、RI会長グレン・エステス氏の強調されている、4つの方針のうちのトップになっているのが「識字率の向上」であります。

世界では今現在、未だ8億6千万人の成人の方が読み書き出来ないそうであり、また6歳から11歳の1億1千万人の子供も未識字であります。

こういった事実を解消するべく行われているこのような素晴らしい作品集を、本日此処行田で展示開催できますことは大変意義深いものであり、ロータリーの世界社会奉仕事業として大変相応しいものではないかと思っております。

この展示会が、アジアの国々の相互理解につながり、関連して多くの子供たちの成長の一助になる事を確信しております。またちょうど夏休みであり、大変いい宿題の見本的な材料になればと期待しております。展示されてある作品から各国の文化、生活

様式、子供なりの感じ方などが、ひしひしと伝わってまいります。この後ごゆっくりとご鑑賞いただければと思っております。

さてもうひとつの「児童図書への寄贈」であります。これは昨年度から、国際ロータリー100周年の記念事業の一貫として行田ロータリークラブが3年間を目途として行っておる事業であります。本年も昨年同様の規模で行田市に寄贈をさせていただきます。

先ほど世界では未だ約10億人の方が、読み書きが出来ないと言いましたが、日本では最近、伝統ある日本語が、読めない、書けない、しゃべれないといった現象が多く見られ、本当の意味での識字率が低下してきており大変危惧されております。

特に読書離れからくる思考力の不足、創造力の低下、想像力の欠如は将来の日本にとって大変重大なことにもなりかねません。ある数学の先生が「国語の出来ない子どもの多くは数学も成績が伴わない」と何処かで言っていたのが、妙に頭に残っております。

今この時点で読書の大切さを分かっていたら、幼いうちから考える力をつけていかなければ本当にだめになってしまう、と危惧し昨年からは児童図書への寄贈を企画し実施してきております。

平成13年12月12日に毎年4月23日を「子供読書の日」と国が定めたのも、読書の重要性を国が認識したからに他なりません。国も日本の将来を考え今から手を打たねばと考えた結果であります。私たちは本から色々なことを学んできました。悲しさに涙し、恐怖に震え、喜びを感じさせてもらいました。そのことを伝えていくことも大切ではないでしょうか。

そう考え、本年からは単に本を置いておくだけでなく読書の素晴らしさを体験して頂くことを考え、読み聞かせのボランティアの方々と一緒に読み聞かせを行っていきたくと考えております。

この読み聞かせ事業に関しましても本日おいでの方々の沢山のご来賓の方々の暖かいご理解と、ご支援をお願いするものであります。

私たちはこのような事業を通して、行田市を教育文化都市にすることを願って奉仕事業を行っております。

幸い行田市におかれまして、昨年横田新市長になって以来、教育・文化に関して多くの改善がなされてきており、着々と文化都市への方向へと動き出しており、私たちも大いに期待しているところでございます。

今後、私たちも行政の考えの良いところを取り入れ、さらに行政にも私たちの考えをご理解頂き、一体となって将来の行田をつくっていただければと期待しております。

ぜひ本日お越しいただきました、皆様にも暖かいご理解と、ご助言をお願いしたいと思います。

最後になりましたが、皆様のご健康とますますのご活躍をご祈念いたしまして、ご挨拶と致します。

# 市長挨拶 横田昭夫 市長



皆様こんにちは。  
ご紹介いただきました  
市長の横田でございます。  
今日はアジアの子供たち  
の絵日記展ということで、  
このようにオープン  
セレモニーが盛大に開催  
されますことを心からお  
慶びを申し上げたいと思  
います。

また只今はロータリー  
クラブの皆様方のご奉仕  
によってですね、昨年に  
引き続き図書をご寄贈た  
だきましてほんとにありがた  
く思っているところで  
ございます。

お聞きするところによります  
と28日にオープン  
すると、このような話でござ  
いまして大変感謝申し上げ  
るところでございます。

先ほど会長さんのお話があ  
りました通り行田ロータ  
リークラブの皆様方には  
行田市の教育発展の為に  
色々な面でお力添えを戴  
いている訳でございます  
重ねて御礼申し上げます。

先ほどお話がありましたこの  
絵日記展は1990年、  
国連の国際識字年に合  
わせて生まれ、世界各  
国を巡回しながら子供  
たちの心を支えてゆ  
きたい、こ

のような動きがあるよう  
でございまして、この場  
所を見ますと資料から三  
番目くらいの会場となる  
のでしょうか。今年の三  
月頃でしょうか、黒淵会  
長さんと会う機会があ  
りまして、こんな計画を  
もっているけれども市  
では何か後援等戴けま  
すかね、というお話で  
したから、とんでもござ  
いせん、ぜひ市の方か  
らお願いしたいくらい  
だとこのような事で申し  
上げて本日の開催とな  
った訳でございまして、  
大変市の方からしても  
喜ばしいことございま  
す。

日本はアジアでも、も  
ともと裕福な国といわ  
れています。しかしまだ  
ご覧戴いております様  
に、アジア地区ではだ  
すね貧困ゆえに教育が  
受けられないこのよう  
な環境がいっぱい在る  
訳でございます。それ  
を思うと日本の豊かさ  
、これの上にさらに責  
任を持って国際貢献を  
社会の一員としてもや  
ってゆかなくてはなら  
ないと思う訳ございま  
す。

そういう意味で今日の  
オープニングを通して開  
催されました29日  
までの約2ヶ月間の開  
催される絵日記展がす  
ばらしいものとなります  
ように心から申し上げ  
るものです。

これから大変暑い日  
々ではございますけれ  
ども、益々色々な面  
でロータリークラブの  
皆様方にはお力添えを  
頼む訳ではあります  
けれども、ご健勝でさ  
らにロータリークラブ  
が発展します様に心  
からご祈念申し上げ  
まして私の御礼の挨拶  
とさせていただきます。

本日はどうもおめで  
とうございます。



## 目録贈呈

図書寄贈目録が黒淵会長より、  
横田市長へ手渡されました。

## オープニングテープカット

行田市市長	横田 昭夫様
行田市教育委員長	柴崎 泰治様
行田ロータリー会長	黒淵 陽夫様

お三方によりテープカットとなりました。





## ハーブ演奏

行田アンサンブル協会、矢部リンメイ様によるハーブ演奏をエーデルワイス・星に願いを・小さな世界など10曲の演奏して戴きました。



## レセプション

レセプションでは立食しながらの歓談となり、おいしい食事を食しながら語りあいの楽しいひと時でありました。



## 来賓のご紹介

行田市市長	横田 昭夫	様
行田市教育委員長	柴崎 泰治	様
教育センター所長	栗原 栄	様
行田市立図書館長	横田 武司	様
行田市小中学校校長会長	津田 馨	様
行田市PTA連合会会長	高橋 信男	様
三菱広報委員会事務局長	和田 勝秋	様
三菱広報委員会事務局	山地 代理子	様
エコ株式会社社長	早崎 日出太	様
教文館ナルニア国	土屋 智子	様
行田ライオンズクラブ会長	大野 秀夫	様



## 出席報告

正会員数	73名	●	内義務規定出席者	8名
出席免除者	12名	●	メイクアップ	1名
本日の出席者	33名	●	出席率	46.58%